

第68回全日本実業団対抗陸上競技選手権大会

大会にかかわるすべての皆さまへ

2020年8月31日

一般社団法人

日本実業団陸上競技連合

全日本実業団対抗陸上競技選手権大会開催に向けたガイドライン

新型コロナウイルス感染症への対応策

《第1版》

2020年9月18日(金)～20日(日)

埼玉県熊谷市 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

【はじめに】

このガイドラインにおける「大会関係者」とは、以下に挙げる、大会にかかわるすべての方たちを対象とします。感染症予防、拡大防止、安全・安心な大会運営への、ご協力、よろしくお願いいたします。まだ残暑が厳しい時期での開催となりますので、熱中症予防対策とも併せて、体調管理に万全を期すよう、細心の配慮をお願いいたします。

競技者、監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者、出場チーム企業関係者、競技役員、大会役員・スタッフ、協賛社・サプライヤー各社、来賓、競技場運営者、中継放送局（TBS テレビ）スタッフ、取材メディア、スポーツメーカー各社など、大会期間中（大会前公式練習日を含む）に、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場と、その付帯施設（サブトラック、投てき場）に来場する、すべての方々

本ガイドライン策定にあたっては、下記の各ガイドライン、ガイダンスなどを参照しました。

スポーツ庁「スポーツ関係の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00021.html

日本スポーツ協会「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライ

ン」 <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>

日本陸上競技連盟「陸上競技再開のガイダンス」

<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>

開催地の埼玉県「新型コロナウイルス感染症総合サイト」

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/covid19_sougousite.html

[彩の国「新しい生活様式」安心宣言](#)

感染拡大防止のため、厚生労働省「新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA」
の活用を推奨

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

* 埼玉陸上競技協会の役員・審判員の皆さまは、埼玉陸協が定めたマニュアルに
のっとりください。

* 後日、保健所など行政当局からの問い合わせに備え、各大会関係者は、競技場
への往復、競技場の内外での行動範囲のメモを取っておくなど、疫学追跡調査等
がある場合へのご対応、ご協力、よろしく願いいたします。

■ 1 ■大会開催の可否判断

*新型コロナウイルスの感染状況に応じ、政府の「緊急事態宣言」発令、あるいは開催地の埼玉県による「大規模イベントの自粛要請」など、行政当局からの指導に対応し、開催が困難と判断された場合は、大会を中止とします。

*再延期はしません。

■ 2 ■大会への参加

*各所属先の判断を順守してください。都道府県をまたいでの遠征禁止や全国規模の大規模大会への参加が禁止されている場合は、「欠場届」にその旨を記載して、欠場届の手順（「競技注意事項」2. 最終エントリー確認手順（3）欠場届について―を参照）に従って大会事務局に提出してください。

*各所属先、あるいは居住地の都道府県から、強制力の伴わない、都道府県をまたいで的外出自粛要請が出た場合は、各自の判断で、責任をもって参加の可否を判断してください。

※※大会開幕3週間前（8月28日(金)）以降、競技者・監督・現場指導コーチのいずれかに新型コロナウイルス感染が確認された場合、大会にエントリーしている同一チーム所属の競技者・監督・現場指導コーチ等が保健所から

濃厚接触者と認定された場合、その後2週間の外出自粛が求められることから、当該の感染者及び濃厚接触認定者は出場を辞退するか、もしくは主催者が出場許可を取り消します。保健所が濃厚接触者と認定しなかった競技者の場合は、所属企業の判断を尊重します。

■ 3 ■大会は無観客とします

*陸上競技場と付帯施設に入場できるのは、主催者がIDカードを付与した方たちに限られます。感染リスク低減の観点から来場者総数を抑制するため、IDカードの発行枚数は、各カテゴリーの必要に応じて上限を設けています。

*IDカードの種別によって入場可能エリアが分かれますので、ご注意ください。

*メイン競技場スタンドへの出入口は「ゲート2」のみとします。階段は上り・下りを区分して各一方通行とします。「ゲート2」入口、メイン競技場正面玄関に、体温測定機器、手指消毒液を用意します。体温測定器で「37.5度以上」の体温が測定された場合、入場をお断りします。あらかじめご了承ください。

■ 4 ■大会を迎える前に

* 日々の練習、日常生活における感染予防に努めてください。

集団行動が伴うスポーツ活動では、大学・高校などのスポーツ部活動を中心に、クラスター（集団感染）発生の事例が全国各地から報告されています。陸上競技は比較的、濃厚接触の機会が少ない競技特性がありますが、油断は禁物です。

* 「3密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行、社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保、大人数での会食を控えるなど、感染予防に努めてください。

■ 5 ■大会会場への往路・復路の移動中

* 公共交通機関を利用する場合は、「3密の回避」やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行など、感染予防に努めてください。また、同行者との大声での談笑を慎むなど、周囲の人たちへの配慮をお願いいたします。

* 自家用車やマイクロバスなど、車で来場する場合も、車内の換気や、適切な距離の確保など、感染リスクの低減に努めてください。

■□■□■体調管理チェックシートの記入と提出■□■□■

※大会関係者すべてが対象となります

■ 6 ■大会前

※9月11日（金）～18日（金）にチェックした結果をシートに記入し、

<競技者・監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者>

*18日（金）、競技者受付の際に控えを提出して、確認を受けてください。原本は各チームで保管してください。

*大会第2日の19日（土）、最終日の20日（日）のチェックシートは、各日、同一シート（2枚以上になる場合は必要分）にチーム全員分（IDカード交付人数分、チーム企業関係者分も含む）を記入、競技者受付に控えを提出し、確認を受けてください。原本または元データは、各チームで管理してください。

<その他の大会関係者>

*それぞれの受付に提出し、確認を受けてください。

- ・競技役員＝埼玉陸上競技協会の競技役員受付
- ・取材メディア＝報道受付
- ・来賓・その他来場者＝実業団連合受付

*大会第2日（19日）、第3日（20日）は、体調管理チェックシートの確認がすんだ方たちに、確認済みを示すシール（日別に色違い）を発行しますので、必ず各人のIDカードの当該箇所にはってください。確認済みシールのないIDカード所持者は、各チェックポイントで入場をおことわりします。

*IDカードの使い回しは厳禁です。

※※9月14日（月）～17日（木）の4日間のいずれか、また、大会期間中の3日間のいずれかに、37.5度以上の体温、倦怠感や味覚・嗅覚障害などの新型コロナウイルス感染症特有の症状がみられた場合は、大会への参加をおことわりします。はっきりした症状はないものの疑わしいとみられる場合は、大会派遣医療従事者の所見に基づき、大会参加の可否を判断します。

※※大会関係者から感染者が確認された場合、担当保健所や行政機関からの求めに応じ、個人情報に最大限の配慮をしたうえで、当該機関に情報を開示することがあります。

※※上記の事例以外では、提出いただいたチェックシートは、主催者の日本実業団陸上競技連合が1か月間、厳重に管理し、1か月経過後、シュレッダーで裁断処理します。

■ 7 ■大会後

* 9月21日（月）～10月4日（日）の2週間、体調管理チェックシートに記入し、健康観察を継続してください。シートは各自で管理し、異常がなかった場合は、提出の必要はありません。

※※万一、感染が確認された場合は、日本実業団陸上競技連合に報告してください。当連合では個人情報の取り扱いに最大限配慮し、担当保健所、行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。

■ 8 ■大会開幕前の公式事前練習日の取り扱い

* メイン競技場正面玄関の受付簿に必要事項を記入し、受付に備え付けの機器で体温チェックのうえ、練習日用 ID カードの交付を受けてから練習に臨んでください。練習日用 ID カードは、練習日当日、もしくは、大会開幕後、競技者受付の際に返却してください。検温で「37.5度以上」の体温がある方に練習日用 ID カードの交付は行いません。また、大会への出場をおことわりいたします。

* 備品等を使用後は、各自の責任で消毒してください。

■ 9 ■陸上競技場、サブトラック、投てき場の一般的注意事項

* 「3密」とならないよう、社会的距離（ソーシャルディスタンス）を確保しながら、ご利用ください。競技者は、競技中、ウォーミングアップ、クールダウン中以外は、マスクを着用してください。

* 各人が長時間占めていた施設備え付けシートや、備品類などは、使用后、各人で可能な限り消毒にご協力お願いいたします（たとえば、メイン競技場スタンドで、選手指導や観察のため、一定時間以上着席していた席が該当します）
（スタンドが消毒対象となるのは、18日と19日の2日間です）

* 周囲に人が集まる場所では、マスク着用であっても大声を上げるのはおやめください。

* ごみ箱は設置しないので、ごみは各人で持ち帰ってください。とくに、不要となったマスクや手指消毒した際のティッシュペーパー、布類などのごみは、密封したごみ袋などで持ち帰るよう、衛生管理に工夫をお願いいたします。

■ 10 ■監督会議

* 9月18日（金）に開催する監督会議は、「3密」を回避するため、以下の通り、3回に分けて実施します。会議室への入退室は入口（廊下側）、出口（正

面玄関側)を別々に設けて、一方通行とします。会場での案内を確認してください。

- ① 12時30分～12時45分 T&F
- ② 12時50分～13時05分 男子長距離
- ③ 13時10分～13時25分 女子長距離

■ 1 1 ■競技者受付

*地域連盟ごとに受付を設けます。各チーム代表者が体調チェックシート(控えを提出)など必要書類を用意のうえ、受付をすませてください。受付を待つ列では、社会的距離(ソーシャルディスタンス)を確保するためのマーキング類をしてあります。受付が集中しないよう、最初に出場する種目の招集時間に適宜合わせながらの受付に協力をお願いいたします。状況によっては「3密」防止のため大会スタッフが指示を出すこともありますので、協力をお願いします。

■ 1 2 ■招集・競技場への入退場

*招集時、入退場時とも「3密」を避けるため、現地では競技役員の指示に従ってください。

■ 13 ■更衣室

* 「3密」を避けるため、適切な使用方法への協力をお願いします。短時間での利用、付き添い者も極力入室しないか短時間の入室ですませるなど、工夫してください。メイン競技場のスタンド内コンコースなども更衣スペースとして活用してください。

■ 14 ■室内練習場

* 「3密」を避けるため、ウォーミングアップは、反時計回りの一方通行とします。競技者優先で使用できるよう、「監督・コーチ」IDカード保持者が入室する際は短時間ですませるよう工夫し、他の競技者が利用できるよう配慮をお願いします。出場種目までかなりの時間的余裕がある場合は、室内練習場の使用は可能な限り控えて、多くの競技者が利用しあえるよう、各人が配慮してください。

■ 15 ■コーチングエリア

* 「3密」回避への協力をお願いします。

* 競技中の競技者にアドバイスをする際は、飛沫を防ぐ工夫をして、周囲にいる人たちへの配慮をお願いいたします。

■ 16 ■ スタンドからの声援

* チームメイトの「選手」「監督・コーチ」「企業・チーム関係者」の各 ID カード保持者がスタンドから声援を送る場合は、他チームのグループとの適切な距離を確保するとともに、同一チーム内であっても各人の社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保に努めてください。大声を上げる声援は本来控えていただきところですが、周囲に配慮しながら、飛沫を防ぐ工夫をしてください。

■ 17 ■ 表 彰

* 「3密」防止の観点から、本大会の種目別表彰では、1位（選手権者）のみを対象に、種目終了後、すみやかにいきます。競技役員の指示に従ってください。プレゼンター側はマスクを着用します。テレビ・写真撮影への対応で、競技者はマスクの着用は不要ですが、セレモニー終了後はすみやかにマスクを着用してください。

■ 18 ■ スタートリスト・記録の発表方法

* 「3密」を回避するため、掲示はとりやめます。当連合 HP の速報コーナーで発表しますので、こちらをご利用ください。

■ 19 ■ 取 材（詳細は取材要項に記載）

* 「3密」防止のため、取材者の総数、及び各社の来場者に上限を設けるとともに

に、すべて事前申請とします。ただし、ライツホルダーである毎日新聞社、TBS
テレビの人数は別枠として取り扱います。

* 記者室利用、撮影時、取材時は「3密」を避けるため、競技役員の指示に従っ
てください。また、各人で話し合っ適切な距離を置くなど「3密」回避への
工夫をお願いします。

* 付帯施設を含め競技場内ではマスクを着用してください。こまめな手洗い、手
指消毒をお願いします。プレスルームに消毒液を用意してありますので、退出
時、使用した場所の消毒に、各人（各社）で可能な限り、ご協力よろしくお願
いいたします。

* ミックスゾーンでは、対面取材ではなく、オンライン取材といたします。別途
開催方法を案内します。PC やスマホへの設定は各自でお願いします。

* 一部の選手に関しては、インタビュールームを使用した記者会見を実施する
場合もあります。その際は別途、ご案内いたします。